

浸透性吸水防止剤

# LIQUID GUARD

リキッド ガード

**建材の劣化を強力に保護**

溶剤を素材に浸透させ

吸水率を大幅に低下させる保護剤

# 建材の劣化を強力に保護

## LIQUID GUARDの特長

### 素材の表情を変えない

LIQUID GUARDは塗膜でコーティングするのではなく、基材の内部に浸透し、主成分（フッ素、シリコン）が毛細孔や空隙に化学結合して、非常に耐久性のある吸水防止層を形成します。建材の質感をそのまま生かし、汚れ、カビを抑える仕上げ剤です。

### 建材は呼吸している

建材は常に呼吸をしています。塗膜タイプを塗布すると呼吸を妨げる商品が多く存在します。LIQUID GUARDは浸透層（保護層）を形成することにより、水は通さず、気体は通します。呼吸を止める事がないので、裏面からの吸い上げによるシミ、剥離、ポップアウト現象を未然に防ぐことができます。

### 高耐久性の保護

撥水剤の様に、表面撥水を目的とした製品ではなく、素材内部に浸透層を形成し建材自体の毛細孔や空隙を緻密にして、吸水性を著しく低下させるので、塗布面が削れない限り劣化防止効果・防汚効果は持続します。

### エフロ防止効果

LIQUID GUARDを石材の表面と小口に浸透させると、側面、裏面からの吸い上げ現象から発生するエフロ（白華）、濡れ模様を防止します。

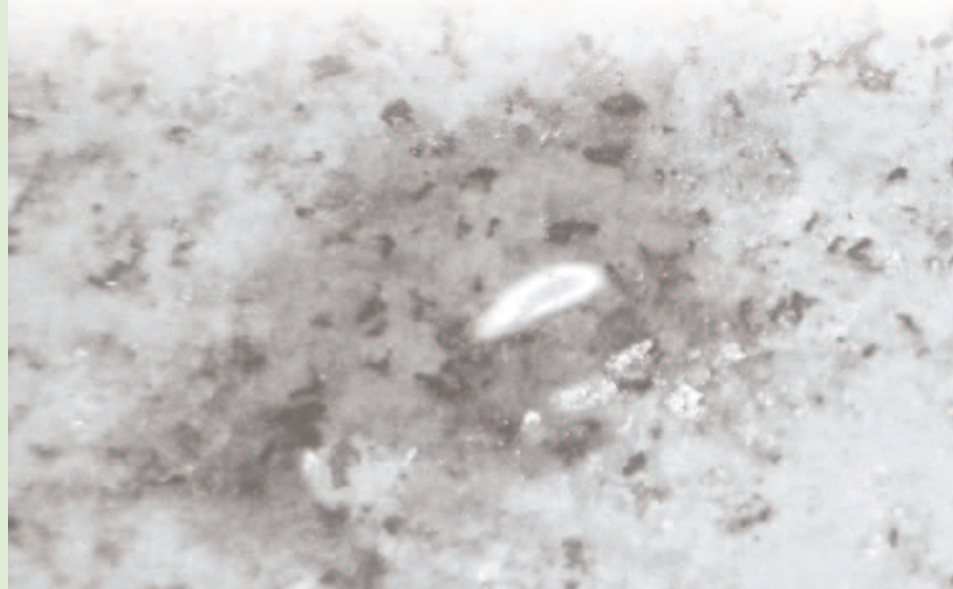
## 当社独自の技術

浸透性吸水防止剤LIQUID GUARDは、あらゆる建材の劣化を少しでも軽減したいとの思いより開発した保護剤です。

フッ素とシリコンを独自の特殊技術によって高濃度の配合で、従来には無い性能・耐久性を実現する事ができました。

素材の表面に浸透させ浸透層を形成し、吸水率を大幅に低下させることにより、雨水、汚れ等の表面からの侵入によって起こる様々なトラブル、裏面からの吸い上げによるトラブルから建材を保護します。一方、機水剤とは、表面の撥水を目的としているコーティング剤なので、表面の撥水効果がなくなれば吸水を始めてしまいます。

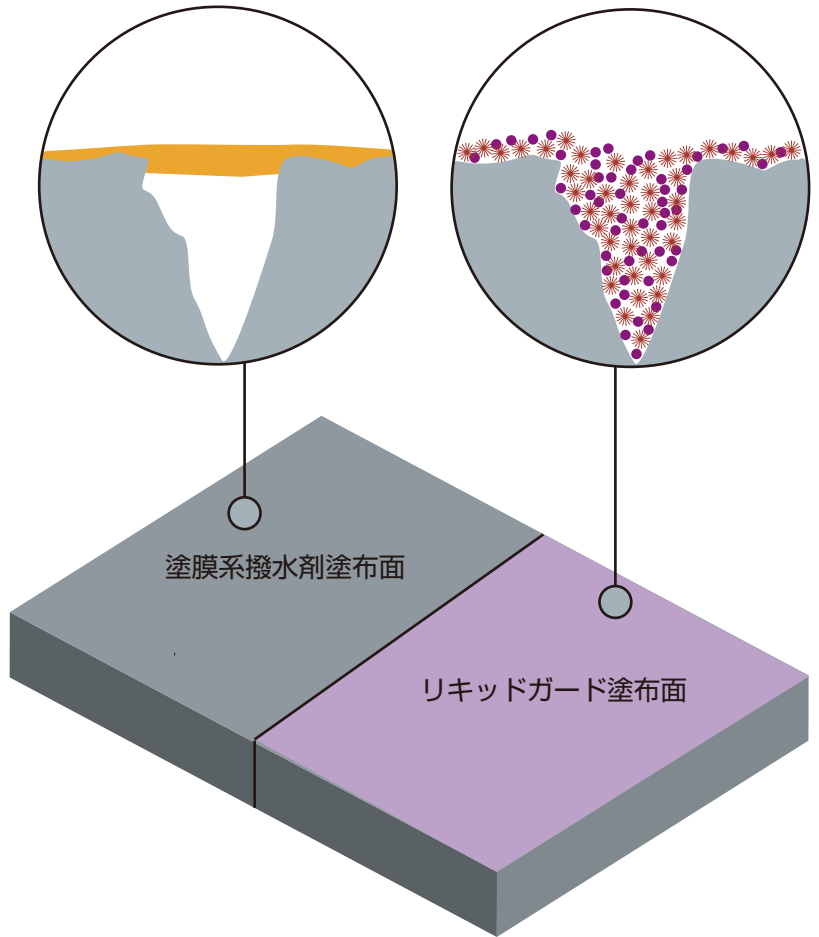
LIQUID GUARDは表面の撥水を目的としているわけではなく、建材の毛細孔や空隙に浸透し表面をコーティングし吸水を防止します。表面の撥水効果が失われても劣化防止効果・防汚効果を長期間持続させる事が出来る大変優れた保護剤です。



# 石材の表面の拡大比較

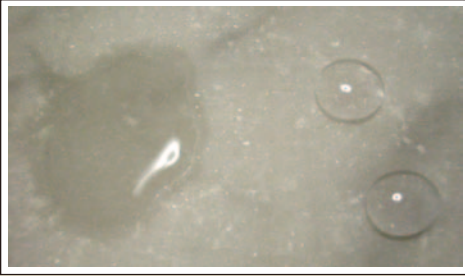
塗膜系撥水剤塗布面の拡大

リキッドガード塗布面の拡大



## LIQUID GUARD 塗布後

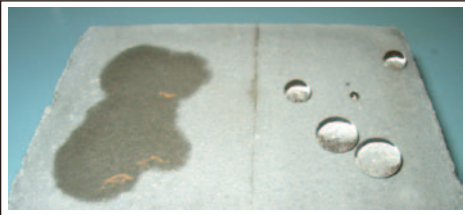
大理石



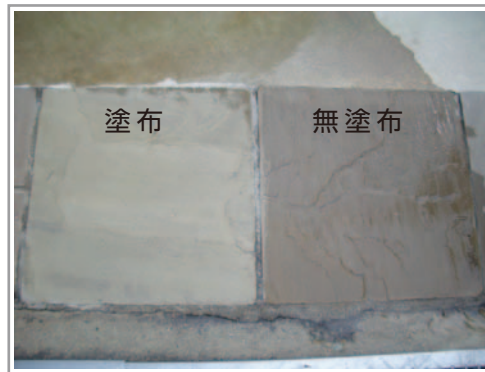
御影石



モルタル



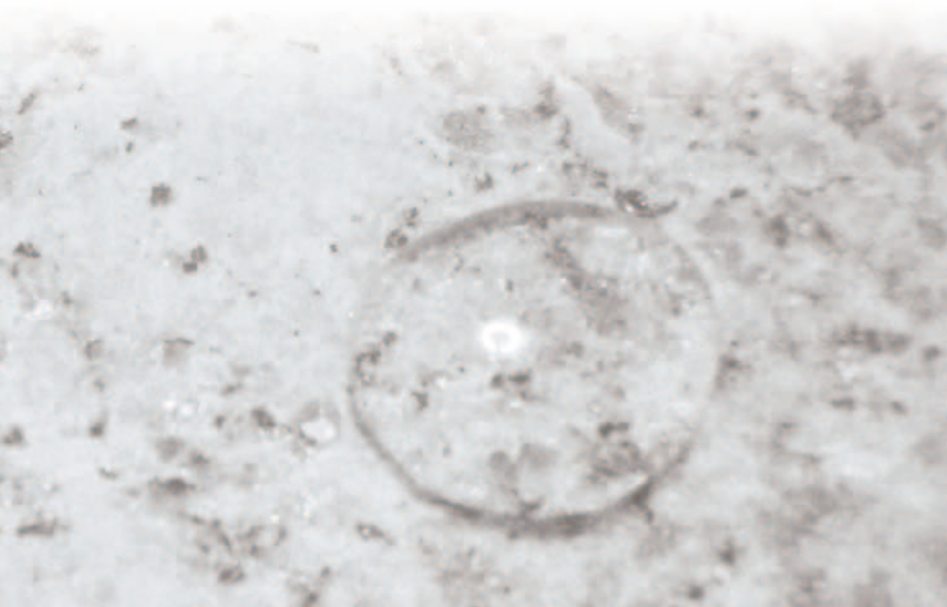
木材



リキッドガードを塗布した石と無塗布の石に水を流した状態、塗布した石はほとんど吸水は見れなかった。

## 建材のトラブル原因

ほとんどの、建材は吸水性があります。吸水率が無ければ水分の吸い上げやエフロや表面のシミも錆も発生しません。吸水性があるために、建材を汚染してしまいます。吸水性を抑制することにより、美観と劣化保護が維持できます。



# LIQUID GUARD

## リキッド ストーン



大理石



石灰岩



凝灰岩



レンガ

## リキッド ミカゲ



御影石



鉄平石

## リキッド RC



RC



漆喰

## リキッド ウッド



木材

## 施工手順

LIQUID GUARDを塗布



5分程度放置



ウエス等で拭き取る



乾燥させる

ホルムアルデヒド放散量試験  
JIS K560-4-1:2003  
F☆☆☆☆同等品

## LIQUID GUARDのよくあるQ&A

Q どんなものにも塗ることが出来るのですか？

A 吸水性のある、石材・木材に塗ることが出来ますが、塗料・ニス等が塗られている場合は塗ることが、出来ない場合もございます。

Q LIQUID GUARDの上に塗料は付くのか？

A 撥水して付きません。

Q 裏面処理は必要ですか？

A 石材の表面と小口の5面に塗布することで、裏面処理を施す必要はなくなります。  
また裏面まで塗布するとエポキシの密着強度が低下する場合がありますので裏面には処理しないでください。

Q 塗布後、濡れ色になることはないのか？

A ウエス等で拭き取る作業が大幅に遅れると、濡れ色になる場合がございます。

Q 効果はどれくらいでしょうか？

A 撥水剤と違い紫外線劣化に影響されにくいので長期間保護します。

Q 濡れた状態でも塗ることが出来ますか？

A 塗布することはできません。また、塗布後24時間は、必ず濡れないようにしてください。

## 販売元

株式会社 アールシージージャパン

〒550-0002 大阪市西区江戸堀2-5-3

TEL : 06-6447-0600 FAX : 06-6447-0606

Mail : k-rcg555@oregano.ocn.ne.jp

URL : <http://www.k-rcg.co.jp>